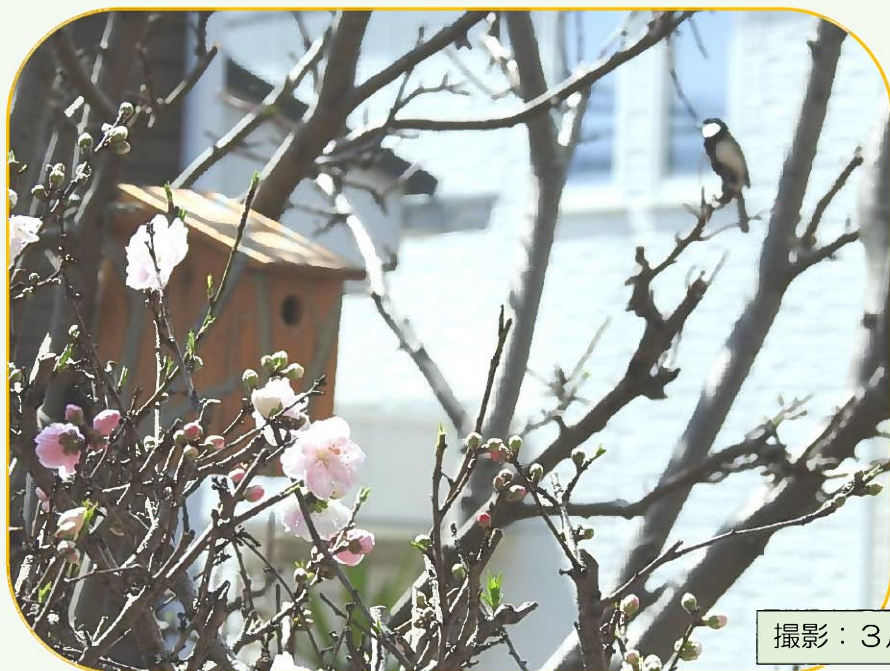




撮影：3月30日

春、姫リンゴの木に掛けた巣箱でシジュウカラが巣作りを始めた。オスは近くの枝で見守っている。手前は花桃。



左側のネクタイの太い方がオス、右が少しこわがりでやさしい顔のメス。冬の初めから一緒に行動している。



2月3日 オスは巣作り用の空き物件を下見中。
中を覗いてみたり、巣穴をコツコツつついたり。



3月18日 メスが巣箱に入るのを確認

3月19日 いよいよ本格的に巣作り開始。メスは頻りに材料を運び入れ、オスは間近で警護とサポート。木々の若葉が山を黄緑色に染め、ヒナたちに与える虫がたくさん出てくる季節に合わせて子育てを始める。



巣の本体は硬めの繊維（棕櫚とか）で作る。（3/22）

オスは巣の近くで警戒。縄張りを主張して鳴く。
ツツピー、ツツピー、ツツピー、・・・
侵入者が来ると果敢に突進して、追い払う。

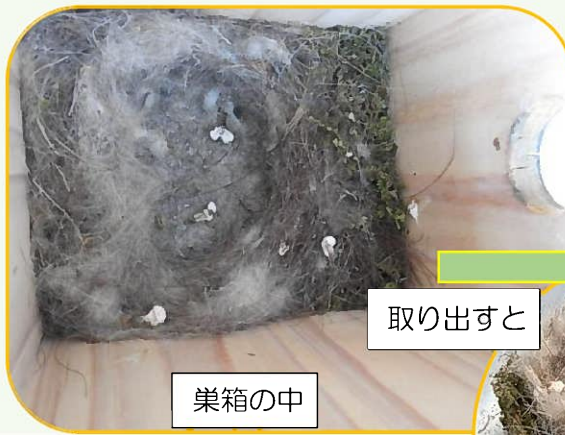


小さな入口穴から無理やり押し込む。（3/22）

（3/23）



オスは、ときどき
進み具合を覗いている



巣箱の中

取り出すと



底は苔の層、
本体は繊維を
絡め合わせ、
窪みは柔らかな
毛で暖かそうに
作られている

ブラッシングで
抜けた毛をエサ台に
置いたら、すぐに
巣に運んでいった



バードウォッチング
仲間？の猫、タオ君



（4/7）



これは動物の毛（3/25）

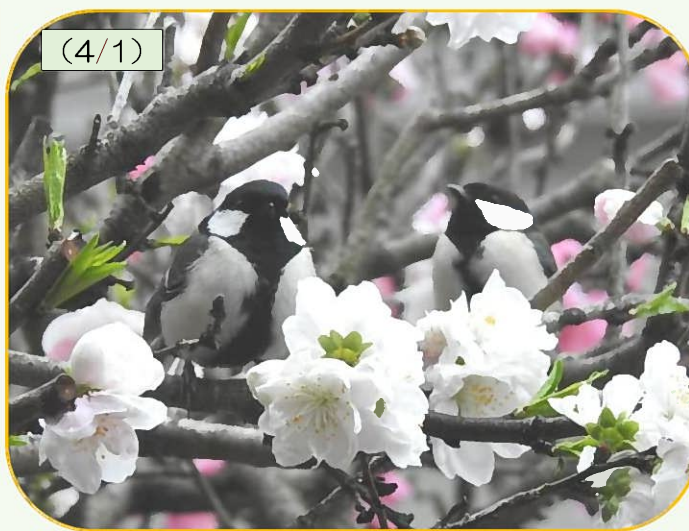


これは苔（3/20）

タオ君の毛は、皆に大人気。近所で巣を作っ
ているらしいヤマガラもさっそく取りに来ていた。



野鳥レストラン（限定営業）全景
エサ台もペットボトルも
底の下に吊るしてある。



(4/1)



(3/27)



(4/2)



(4/1)

シジュウカラの子育てを邪魔しないように他のお客への食べ物は提供休止



(4/1)

嘴の先端に
クルミのかけら。
産卵が間近で
食欲は旺盛。
ヒマワリの種も
よく食べる。



シジュウカラ (4/1)



ヤマガラ



(3/23)

常連客のキジバトペアが、草の上でくつろいでいる



(4/1)